

1（令和7年5月分）

種 類	市況の概況
(水産物部の動向)	
水 産 物 全 般	5月の総入荷量は、前年同月比で8％下回り、総取扱金額は、前年同月並みであった。 6月はすずきの水揚げ量も増え始め、脂が乗りおいしい季節を迎える。から揚げやムニエルなど、和洋食問わないメニューが楽しめる。また、薄造りにして氷水にさらす「洗い」はさっぱりと食べることができる。ぜひ試していただきたい。
鮮 魚	鮮魚の入荷量は前年同月比で10％下回り、単価は13％上回った。 品目別には、かつお、さばの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。まいわし、はも（近）の入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
冷 凍 魚	冷凍魚の入荷量は前年同月比で6％下回り、単価は9％上回った。 品目別には、冷さば、冷さけの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷かつお、冷ますの入荷量は前年同月を上回り、単価は前年同月並みであった。
加 工 水 産 物	加工水産物の入荷量は前年同月比で5％下回り、単価は8％上回った。 品目別には、塩銀さけ、塩さばの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。すけそうこ、開干あじの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。

※ 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮 魚) ま あ じ	長崎、福井で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で２６％下回り、単価は２４％上回った。
さ ば	富山、福井、石川で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で８％下回り、単価は１７％上回った。
す る め い か	長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で２６２％上回り、単価は水揚げ量の減少が続いていたことにより６０％上回った。
か つ お	三重、高知、和歌山で水揚げされたものが主体となる入荷で入荷量は前年同月比で１０％下回り、単価は１６％上回った。
まだい（天然）	兵庫、愛媛で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で８％下回り、単価は１４％上回った。
い さ き	長崎、鹿児島で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月並みで、単価は８％上回った。
太 物	入荷量は前年同月比で９％下回り、単価は良品物が入荷が減少したことから８％下回った。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚)	
冷 さ け	入荷量は前年同月比で２１％下回り、単価は２６％上回った。
冷 さ ば	入荷量は前年同月比で１３％下回り、単価は２１％上回った。
(加工水産物)	
ち り め ん	入荷量は前年同月比で９％下回り、単価は２２％上回った。
身 欠 に し ん	入荷量は前年同月並みで、単価は５％下回った。